

「憲法改悪を許さない全国署名」

「の条改悪NO-1 全國市民アクション」と
「戦争せぬべ・の条
壊すなー総がかり行動
実行委員会」は26日、
「憲法改悪を許さない
全国署名」を現在の情
勢にあわせて改訂す
るに達成しました。

改訂は、詞文の請願
趣意です。『国連憲章
に違反する侵略戦争を
はじめたロシントの墜行
は許せませよ』と批判。
同時に、改憲勢力がこ
の事態を利用して「敵
基地攻撃能力」を保有

総がかりなど、請願趣旨改訂

改訂の趣意を元にした改訂文は、
改訂用紙は「の条改
悪法解釈を変更して他
国に攻め入る自衛隊に
変質させることです」
と強調しています。
改訂用紙は、全国署名
一式をあわせます。

狙いは自衛隊の変質

大軍拡は戦争の危険

あらためて、軍事費を
GDP2%以上に引き

上げる大軍拡の動きを
顕在化させています。聞の間で広げ、対話を
進めようとして試みています。
そのため、軍事費を
増やしにかかる
費用をさらに圧迫
することは明らかで
す」と指摘。「実力組織
(軍隊)として自衛隊
を憲法に書き込むとい
う自民党のねらいは、

改訂用紙は「の条改
悪法解釈を変更して他
国に攻め入る自衛隊に
シヨン」「総がかり行
動実行委員会」のホー
ムページからダウンロ

ードを参院選に向け、町
域・街頭・職場

・学園・知り合いや仲
間の間で広げ、対話を
進めようとして試みてい
ます。

改訂用紙は、「の条改
悪法解釈を変更して他
国に攻め入る自衛隊に
シヨン」「総がかり行
動実行委員会」のホー
ムページからダウンロ